

狭あい道路に係る後退用地等に関する事前協議書

年　月　日

(宛先) 小牧市長

住所

氏名

下記の後退用地等の取扱いについて、次のとおり事前協議します。

土地所有者	住所 氏名		
建築敷地等の概要	所在地		
	市道認定の有・無	<input type="checkbox"/> 有 (市道) <input type="checkbox"/> 無 ()	
	狭あい道路の概要	現況幅員 接する長さ	m 約 m
	狭あい道路の幅員根拠	<input type="checkbox"/> 道路境界 <input type="checkbox"/> 現況道路 <input type="checkbox"/> その他 ()	
	既存の工作物の概要	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無	
	後退用地等	後退用地	幅員 m
	道路隅切り	辺長 m	面積 m ²
後退用地等の取扱い	<input type="checkbox"/> 寄附 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 自己管理		
所有権以外の権利の有無	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無		
添付書類 位置図、配置図、土地の公図の写し、土地の登記事項証明書 後退用地等の現況写真、その他市長が必要と認める書類 代理人等連絡先 :			

記入補足

登記事項証明書に記載の土地所有者を記入してください。
共有者がいる場合は全員分列記してください。

市道認定されている市道名は小牧市ホームページの「小牧市道路認定図」で確認してください。

狭あい道路の現況幅員が一定でない場合は、1.80~3.99mのように記入してください。

幅員根拠は、申請地の官民境界が確定した際の道路幅としている場合は「道路境界」、官民境界が確定しておらず現地の道路幅としている場合は「現況道路」を選択してください。

後退用地等内に現在存在する工作物を記入してください。

後退用地の幅員が一定でない場合は、0.005~1.10mのように記入してください。

道路隅切りについては買い取りできる場合があります。
ご検討ください。

寄附を選択した場合で、土地の利用が自己の居住又は業務の用に供する目的の場合は、分筆測量登記等の費用が補助される場合があります。詳しくは「狭あい道路整備促進事業補助金」についてご確認ください。

登記事項証明書に記載のある乙区権利部の権利を記入してください。

「土地の登記事項証明書」は写しでも問題ありません。

代理人等の連絡先を記入してください